



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2019~2020)

- ・国際会長 Building today for a better tomorrow  
(より良い明日のために今日を築く)  
Jennifer Jones (オーストラリア)
- ・アジア太平洋地域会長 'Action !' 「アクション！」  
田中 博之 (日本)
- ・西日本区理事 主題 “風となれ、ひかりとなれ”  
副題 “こころ豊かにあるために、輝くために”  
戸所 岩雄 (彦根シャトーワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長主題 「スピナーカーに風を集めて」  
副題: 風は六甲部の皆さんです。  
柏原 佳子 (芦屋ワイズメンズクラブ)
- ・西宮クラブ会長 小野 勅紘  
会長主題 「兼愛」⇒「残心」

自分を愛するように周りの人々を愛し、心に残る活動をしましょう

“ LOVE” your neighbor as you love yourself, “ ACT” as you remind after your mind

2020年1月  
861号  
《73期7号》  
since 1948.5.17

スポンサークラブ  
大阪クラブ  
DBC  
近江八幡クラブ  
広島クラブ

クラブ主役員	
会 長	小野 勅紘
直前会長	山口 吉郎
副 会長	藤原百合子
副 会長	濱崎 進一
書 記	山口 吉郎
書 記	廣瀬 一雄
会 計	山本 常雄
会 計	浅野 純一
監 事	山口 政紀
監 事	阪根 新
担当主事	藤田 良祐

## 2020年1月 西日本区強調ポイント IBC DBC

国内外を問わず、より多くの交流の場を求め、機会を捉え自ら積極的に行動しましょう。

前田香代子 国際・交流事業主任 (熊本ジェーンズワイズメンズクラブ)

### 2020年1月例会

==新春スペシャル・すごろく大会==

日時 : 2020年1月10日(金) 19:00~21:00

会場 : 西宮YMCA保育園3f

ドライバー 石井メン、山本メン

- |               |      |
|---------------|------|
| 1. 開会点鐘       | 小野会長 |
| 2. ワイズソング     | 一同   |
| 3. 聖書朗読       | 山本メン |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 小野会長 |
| 5. 食前感謝       | 藤田主事 |
| 6. 会食         |      |
| 7. すごろく大会     |      |
| 8. お誕生日のお祝い   | 小野会長 |
| 9. ワイズニュース    | 小野会長 |
| 10. YMCA ニュース | 藤田主事 |
| 11. 閉会挨拶・閉会点鐘 | 小野会長 |

今月の聖句	
「あなたがたの中で偉くなりたい者は皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。」	
《マタイによる福音書 20章 26・27節》 山本メン 選	
12月例会出席状況	在籍会員数 22名
第1例会(17火)	第2例会(20金)
メン 20名	メン 8名
メネット 8名	メネット 0名
合計28名	合計 8名
ゲスト 16名	ビジター 10名
合計 54名	出席率90.9%
ファンド・BF	12月 19年度累計
ニコニコファンド	¥2,200 ¥20,340
BF@300	¥0 ¥11,100
東日本震災@200	¥0 ¥7,600

## Happy Birthday To You

1月 お誕生日おめでとうございます

1日 濱崎 進一 メン / 廣瀬 一雄 メン

2日 石井 恭子 メン

10日 濱 美智子メネット

20日 山口 政紀 メン

28日 重村 真由美 メネット



## 会長メッセージ日七號

会長 小野ともくに(72代)

「兼愛」

⇒「残心」

明けましておめでとうございます。

令和2年がスタート！2020年は“twenty(20)twenty(20)”で象徴されるようにご存知「東京五輪」の年。1964年の”初代「東京五輪」から56年目の”waku waku”2代目「東京五輪」の年。三波春夫のあの五輪音頭「♪～4年経ったらまた会いましょう・・・」の歌をご存知の方も少なくなつたでしょう。



不肖私は大学2年の秋の中間試験とバツティング。どっちを取るか人生の選択。この時期を逃したら一生オリンピックは見られない(ただしテレビで)と覚悟してオリンピックを選択。結果2年時の成績は散々だったことを苦々しく覚えている(その後ゼミの選択や就職にも影響トホホ)。運よく就職して東京勤務。入った寮が何と国立競技場の真前の幸運！やった～で8年間在住。誰かさんの恋のキューピッド役もここ？。

さて、ワイズも後半の幕開けです。我が西宮クラブは72年の時を刻んで更なる発展を目指しましょう。それには全てのメンバー一人ひとりが持ち場、立場で役割を担っていかれますよう願っております。かく言う私は早速先日風邪を引きましたが、皆さんは寒さに負けないで後半戦を乗り越えていきましょう。

昨年は芦屋クラブとの合同例会、西宮クラブのクリスマス祝会、芦屋クラブのクリスマス祝会と慌ただしくイベントが続きました。ご参加いただいた皆様に御礼を申し上げます。

1月は24節気では本冬の小寒。旧暦では“睦月”と呼び、字面から見れば「皆仲良く親睦を計ろう」という月と解釈しています。とはいうものの、今冬は過去にない暖冬著しく、観測始まって以来の温かさだそうです。寒さに凍えるのも大変ですが、四季に恵まれた自然が日本の一番の魅力ではないでしょうか。しかし、その内、必ずや寒波はやってくることでしょう。

(今月の名句)

・ともかくも あなた任せの 年の暮れ 一茶  
・生きるの 大好き冬のはじめが 春に似て  
池田澄子

(今月の拙句)

どうく  
・慟哭の アフガンの聖 紅葉散る 直行

※日本 YMCA 同盟からのお便りで、先頃アフガニスタンで凶弾に倒れられた中村哲さんは、九州大学 YMCA(学Y)で活躍された方で、JOCS(日本キリスト教海外医療協会)から現地のペシャワール会に派遣され活躍されていました。重要な働きをされ、まことに残念です。ご冥福をお祈りいたします。

(広島クラブからの便り)

### 小松 邑司ワイズ(85)

※DBCの広島クラブのプリテンによれば、

広島クラブ、福山クラブで活躍された小松邑司(ゆうじ)ワイズが2019年10月19日に天に召されたとのこと。小松ワイズは広島 YMCA の講師を定年退職後、2000年に広島 YMCA に入会、3クラブの DBC の集まりでも活躍。私が前回の EMC 事業主任の折、2016年に福山クラブに転会されバッジを装填したことを覚えていますが、その時、木工作業で手の指を負傷され、プリテンによれば昨年さらに交通事故に逢われて骨折し、この度逝去された。ご冥福をお祈りいたします。



## 12月例会報告

ドライバー 清水メン、濱メン

12月17日(火)午後6時30分より格式高い神戸倶楽部(創立150周年)にて、恒例のクリスマス祝会として西宮クラブ28名、ゲスト、ビジター24名の総勢52名にて開催。

第一部は小野会長の開会点鐘に始まり、一同にてワイズソング斉唱、小野会長によるゲスト、ビジター紹介、聖書朗読と続き、讃美歌(2曲)もトランペットとピアノの伴奏をお願いし華やかに歌われました。クリスマスメッセージは中道基夫牧師(関西学院大学神学部部長・公益財団法人神戸 YMCA 理事長、神戸クラブ)に『荒野に花を見つける時』と題して素晴らしいメッセージをいただいたのちに、山口(政)メンによる食前の感謝と乾杯にて開宴。

第二部は清水メンのリズミカルな司会進行にて小倉直也カルテット with 平野翔子による



ジャズライブをお楽しみいただき、何度もアンコールがあり、神戸倶楽部の素敵なディナーとともに、大いに盛り上がった楽しいひと時を過ごして頂けたことと思います。

その後、お誕生日のお祝い（ゲストを含み3名）、ワイズニュース、YMCA ニュースがあり、アピールタイムでは神戸クラブの中道メンより2020年2月22日(土)の神戸クラブ90周年のご案内があり、少し早めに小野会長の閉会点鐘となった。

当日までにたくさんの方々にお手伝い頂きましたことに感謝申し上げます。

---

### 西宮クラブクリスマス例会訪問記 姫路グローバル三宅敬メン

お初天神のジャズライブハウスでよくお会いする西宮クラブの山口(よしろう)さんに「ジャズライブするからおいで～」と声をかけていただき、ジャズにつられて「ほいほい」と西宮クラブのクリスマス例会に参加してきました。



12月17日、雨の降る火曜日、場所は北野にある神戸外国人倶楽部、とても雰囲気の良い場所です。西宮クラブ、メンバーは20名いないと思うのですが、メネットやほかのクラブなどから多数参加があり、合計50名を超えていてびっくりしました。例会は、小野会長のあいさつと点鐘、聖書朗読で始まりました。メッセージは、中道基夫牧師。クリスマスを待つ喜び、についてお話頂きました。そしていよいよジャズライブバンドは若者ばかり、でもしっかりした演奏。そしてボーカルは有名な平野翔子さん、京都や大阪を中心に活躍されています。甘い！声が甘い！さいこ～食事もおいしかった！六甲部柏原部長はじめ知り合いにもお会いできて、満足して姫路に戻りました。西宮クラブの

みなさん、ありがとうございました。電車の都合で途中に帰ったのですが、クシー呼んだら、玄関にはなぜか救急車が・・・何があったのでしょうか。

CCグローバルの皆さん 西宮クラブの廣瀬さんが、「例会参加の報告しろ～」と脅すので(笑)、報告書きました。参考まで

---

### 西宮クラブ

書記 廣瀬一雄様

先日は、西宮クラブの祝会に参加させていただき、皆様と楽しい時間を過ごすことができました。

ありがとうございました、

本日は、ブリテンの原稿を添付にてお送りいたします。今後ともよろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

### ワイズメンズクラブ国際協会

中西部 大阪センテニアルクラブ

書記 大村 肇

\*\*\*\*\*

昨年につき、西宮クラブクリスマス祝会に参加させていただきました。

神戸倶楽部の落ち着いた佇まいの場所で、ジャズの演奏を聴きながら美味しい料理をいただき楽しい集いでした。その時、廣瀬さんから貴クラブのブリテンに寄稿してほしいとのご依頼があり、私自身のことを書かせていただくことにしました。私は、2006年12月に大阪センテニアルクラブに入会しましたが、中西部以外の例会に参加することはあまりなく、大野期の中西部長を拝命してから六甲部の皆様とも交流が増え、ワイズライフを楽しんでおります。



今は、尼崎の武庫川に住んでおりますが、もともと西宮が本籍地で人生の中では、西宮での生活が最も長く多くの思い出があります。安井小学校を卒業後、中学から大学まで関西学院に通学しており、山口政紀さんが大先輩



であることが昨年のクリスマス例会にてわかりその後親しく交流をさせていただいております。これからも西宮クラブの皆様との交流を続けていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

最後に大阪センテニアルクラブ主催で3月28日(土)大阪YMCA 2階ホールにて「桂吉弥落語会」を開催いたしますので是非ご参加ください。

### 12月23日(月)に芦屋クラブクリスマス祝会が！！

岩田、小野、濱、濱崎、廣瀬、藤田、万本、山口吉郎、山本メンが出席しました。

その風景を前出の三宅メンが楽しい原稿を提供くださいました。

廣瀬メンおはよございます。西宮クラブのクリスマス例会は、ジャズに釣られて出ましたが、楽しい思いをしました当日、柏原部長に会い、芦屋クラブのクリスマス会に誘われました。

西宮クラブの例会に出て、柏原部長の所属クラブの例会には出ない、わけにはいかず芦屋クラブの例会にも出席いたします(笑)三宅

### 芦屋クラブクリスマス例会報告

12月23日、やってきました、ホテル竹園芦屋、名門ホテルです。駅近、いや駅に近いというより、駅につながってます。便利！

開会礼拝、創世記の話、イブが騙されてリンゴを食べた、しかし、アダムはそれを見て「あれ？神様は食べたら死ぬ言うたのに、死なないな～」と様子を見てた、だから男はいやらしいと。へー、そんな読み方あったんやな～。

祝会、バンド登場。隣の人が、「あ、山下タツロー、有名ですよ」と。

???山下達郎??プログラムよく見ると「山下タクロー」です(笑)

これが、懐かしい昭和ジャズ。みんな若いのに。えのけんとか、ブギとか。楽しい！楽しすぎる！

ボーカルはウクレレ！牧真司か！と一人突っ込み(笑)

それにしても、芦屋クラブって、メンバー何人が知らないけど60人以上の参加です。

六甲部の他クラブや大阪からも。すごく楽しい。ダンスももちろんありました。

テーブル見まわすと、男前の長内さんが、麗しき女性たちのテーブルに男性1人だけ座ってます。

「長内さん、このテーブル、美女ばかりで良いですね！」と言うたら、長内さんの隣にいたKさんに、「長内さんは男前やからこのテーブルでオーケー。三宅さんでは、座る資格ありません」と笑顔で言われてしまいました(涙)くやじー。

あ、オークションが始まりました。恒例のようです。

高級品から鍋まで(笑)、韓国のお祝い品からアフリカの民族芸術まで、色んな品物が売られて行きます。

うーむ、なかなかやるなっ！ワインや焼酎を買いたいな、でも電車で持って帰るの重たいな、どしよかな、思ってたら、あっという間に無くなりました。しかし、柏原部長が、お土産にとお米を下さいました！



決して重たいなんて言いません(笑)

隣にいた山田さんから、徳島のポン酢頂きました。もらいっぱなしの例会。

飲み物込みで6000円って？

安い！安すぎる！魚も肉も評判通りグーでした。

最後、皆んな輪になって、きよしこの夜合唱。

本当によく考えられて準備された例会でした。悔しいけど、これだけの本気のクリスマス例会してるクラブは、なかなかないと思います。なんと言うても、さすがです、柏原姫が輝いて



ました！(これくらいのヨイショで良いでしょうか、笑) 柏原部長はじめ、芦屋クラブの皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。

姫路G 三宅 敬

出席の宝塚クラブの鯖尻ワイズからも写真を送付いただき、この例会の感想をコメントもいただきました。

「芦屋クラブのクリスマス例会は恒例の六甲部クリスマス例会のよう



うでとても楽しく過ごすことができました。

また隣のテーブルは西宮クラブの方々で親しくお話をさせて頂きました。六甲部の方や他の部の方々とも交流出来る幸せを感じていました。」

## YMCA ニュース

担当主事 藤田 良祐メン

いつも YMCA をお支えいただき、誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。さて、いよいよ 2020 年オリンピックイヤーがスタートしますが、YMCA ではキャンプ 100 年を迎えます。1920 年、六甲山麓で大阪 YMCA が少年たちのために行ったキャンプが日本における最初のキャンプでした。この

100 年で子ども達を取り巻く社会は大きく変化しましたが、YMCA がキャンプの中で大切にしてきた変わらない価値を見据えながら、キャンプ第 2 世紀へ向けた歩みを進めていきます。今年も変わらず皆様の YMCA へのご理解と、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

### 1. 神戸 YMCA 国際協力募金

毎年、秋から冬にかけては YMCA 国際協力募金の強化月間と定めています。YMCA 国際協力募金は、世界



120 の国と地域に広がるネットワークを通じて、世界中の子ども達ひとり一人が大切にされ、豊かに育まれる、ポジティブネットのある豊かな社会を創るために用いられます。12月8日には、ワイズメン、専門学校の留学生、PHD 協会研修生、YMCA 会員、スタッフなど延べ 23 名の方々にご参加いただき、神戸大丸前で街頭募金を行いました。皆様のご理解とご協力により、52,590 円の募金が集まりました。感謝をもってご報告させていただきます。

### 2. 第 61 回神戸市民クリスマス

12月13日(金)日本基督教団神戸教会にて第61回神戸市民クリスマスが行われました。「うたうクリスマス」をテーマに約 160 名の方々が集い、垂水福音教会の松下牧師からメッセージをいただき、祈りと賛美の時を持ちました。ワイズメンズクラブの皆様には、今年も神戸市民クリスマスをご支援いただき、誠にありがとうございました。

### 3. 今後の予定

#### (1) チャリティーワインを楽しむ会

収益は神戸 YMCA 子ども奨学金及び、東日本・熊本地震復興支援に奉げられます。

日時：2020年2月7日（金）18：30～20：30

場所：神戸ポートピアホテル 31F フレンチレスト

ラン「トランテアン」 参加費：10,000円

## (2) サポートプログラム 25周年記念シンポジウム

神戸YMCAが子ども達の発達を支援するサポートプログラムを開始してから25周年を迎えました。これまでの歩みを振り返り、新しい時代に向けて私達に何ができるのかを考えます。

日時：2020年2月29日（土）13：30～16：30

場所：西宮市フレンテホール 費用：500円

## (3) ピンクシャツデー

いじめのない思いやりのある豊かな社会を目指して、YMCAはピンクシャツデーに取り組んでいます。2020年は2月26日がピンクシャツデーです。2月29日（土）には、この運動をテーマにYYYフォーラムを計画中です。詳細は改めてご案内いたします。

## リーダー会便り

リーダー 池田 朱音さん

### キッズ（幼児対象）

12月の例会は六甲山YMCAに行きました。

グループのお友達と何をしたいか話し合った後に、落ち葉が敷き詰め



られた急な斜面を登って遊んだり、木登りをしたり、グループ毎に自然の中で体を動かしながら楽しく遊びました。また、六甲山YMCAでは焚き火をして、簡単な野外料理も行いました。焼きマッシュマロとチョコバナナ作りに挑戦し、子ども達は慣れない手つきでバナナを切ったり、焚き火の中に恐る恐るバナナを入れたり、初めての体験を沢山することができました。出来上がりは

熱々で、みんな「美味しい！」と言って喜んで食べました。

### ジュニア（小学生低学年対象）

ジュニアの12月例会は六甲山上の記念碑台から掬星台に向けて歩きました。長い距離でアップダウンも激しく、子ども達も登るのに苦勞していましたが、リーダーやメンバー同士で励まし合い、最後は掬星台からの絶景を全員が見ることができました。下山してからは、近くの公園でファイヤーゲームをしました。子ども達は普段グループで活動しますが、グループが違うお友達ともゲームを一緒に楽しみ、ジュニア全体としての仲が深まったような気がしました。また、今月はオール神戸例会として、他のランチで活動するメンバーを見かけることもあり、YMCAには色々な仲間がいることも感じる事ができたのではないかと思います。

### シニア（小学生高学年対象）

12月例会六甲ケーブル下から歩いて六甲山YMCAを目指しました。今年初めての登山でしたが、同じグループの仲間のことを気にかけてながら、みんなで助け合い、励ましあい、頂上まで登り切ることができました。山の中では木々の紅葉がとても綺麗に見られ、頂上から見た景色も格別でした。六甲山YMCAでは温かいスープを飲んで、ほっと一息。帰路もみんなで元気に歩くことが出来る、楽しい例会になりました。

## ワイズニュース

会長 小野 勲紘メン

### 【先月のイベント】

12月8日（日）国際協力募金

12月17日（火）西宮クラブクリスマス祝会

12月20日（金）第二例会

12月20日（金）宝塚市民クリスマス「キャロルを歌う夕」

12月23日（月）芦屋クラブクリスマス祝会

12月-1月 国際議員、国際会長、アジア・太平洋地域会長  
選挙、小野投票

### 【今月のイベント】



1月9日(木)YYYフォーラム準備会、神戸 YMCA、18時30分～

1月10日(金)第一例会、19時～、ドライバー:石井ワイズ、山本ワイズ、双六大会 etc

1月10日(金)後期半年報提出、小野

1月11日(土)中西部新年合同例会、大阪 YMCA

1月24日(金)第二例会 切手の作業を行う。はさみの用意をお願いします。

【次月以降の予定】

2月14日(金)第一例会、ドライバー:廣瀬、西山、テーマ:フラダンスの夕べ、TOFの月

2月15日後期区費納入期日

BF切手送付締切

2月16日(日)さんだパレンタインコンサート

14時30分開演、1200円、郷の里ホール

2月22日(土)神戸クラブ90周年記念例会

14時～、新神戸 ANA クラウンホテル

2月28日(金)第二例会

2月29日(土)神戸 YMCA・YYYフォーラム

3月7日(土)－8日(日)次期会長・主査研修会、新大阪コロナホテル

3月13日(金)第一例会、ゲストスピーカー: 追原三重先生、テーマ: アンガーマネージメント、19時～

3月21日(土)第二回六甲部評議会、神戸 YMCA

3月27日(金)第二例会

【ドライバー等今後の担当者】(敬称略)

月	ドライバー	聖句・祈祷
1月	山本・石井	山本・小野
2月	廣瀬・西山	小野・小野
3月	山口(政)・浅野	馬場(一)・馬場(一)
4月	丸山・藤田	藤田・藤田
5月	岡田・重村	藤原・藤原
6月	馬場(一)・阪根	山口(政)・山口(政)
7月		小野・小野

※聖句担当は原則として、聖句選考者が朗読もお願いいたします。(欠席の場合はドライバーが朗読をお願いします)その際エピソードがあれば、朗読に添えて下さい。またスケジュールの都合が悪くなって交代した場合は早めにお知らせ下さい。11月担当の馬場(一)ワイズと、6月担当の小野が交代。

### 編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄

12月20日(金)宝塚市民クリスマス「キャロルを歌う夕べ」に参加させて頂きました。今回で15回にもなる、宝塚クラブのビッグイベントです。

構成/指揮に若林ワイズ、司会に石田ワイズ、クラブの皆さん総出でワンチームで頑張っておられました。そこで「石田さま お疲れさまです。キャロルを歌う夕べも15回

になったんですね。ポップン・リンガーズも上達していますね。それとさすがプロ。ピリッと書いていました。ところでついでのお願いですが、先ほどの15回の思い出をブリテン用にシタメテいただければ幸いです。小生こちらの担当ですので、廣瀬」とメールを

石田ワイズへお返事が

「来月号のブリテンはキャロル特集になると思います。それと今年のフライヤーの裏面には15年の歴史を載せました。改めて纏めての原稿であれば若林さんと相談します。ご協力感謝です。」



### 市民クリスマス「キャロルを歌う夕べ」から「みんなで作る One Xmas」へ

1980年代、当時の仁川教会 茂 洋牧師が提唱し、今津線沿線にある幾つかの教会が協力して生まれた「クリスマス・キャロルの夕べ」は、神戸女学院音楽部学生有志のアンサンブルに各教会の聖歌隊が参加し、諸教会の会員が集う行事として大きな恵みを与えられました。しかし、諸般の事情から2004年を最後に休止となってしまいました。その頃、YMCA・宝塚ワイズメンズクラブは、地域活動の在り方を模索する中で、地域社会のニーズに応え、教会音楽を通じてクリスマスの意義を広く市民に伝え、あわせて困難な境遇にある人々を覚えて支援の手をさしのべる機会とするために、音楽愛好のボランティアを募って市民参加型の「市民クリスマス・キャロルを歌う夕べ」に衣替えしてこれを継承することになりました。今回で15回目を迎えるようになっています。この間、多くの合唱や器楽演奏のボランティア・専門家の出演協力を戴き、また、運営面では、クラブのバザーや普段の資金作り活動から得た準備金、地域教会の協力献金、合唱ボランティアの出演協力金をもとに必要な経費を賄うことができました。回数を重ねる度に、出演者やお客様の顔ぶれは多彩となり、幼稚園児・小中高生・大学生・社会人・高齢者と世代や障壁を乗り越えてお集まりいただくようになりました。このように多様な個性が輝ける場所には、この時代が求めている「何か」が隠れていると考えています。これからも思いを新たに、時代や地域のニーズに応える市民クリスマスでありたいと願っています。次の挑戦テーマは「みんなで作る One Xmas」。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い致します。

コンサートは「朗読と音楽で綴るクリスマス物語」で開演。「イエス・キリスト誕生の良き知らせ」を朗読し、数々の音楽を通して喜びを味わいます。朗読者には近隣教会から神父・牧師やボランティアを招き、2005年(第1回)は、序野牧師夫妻が登山形詩「聖書物語～イエスの誕生～」を朗読されました。今回は田中良和氏のテナー独唱にご期待下さい。

2000年から10年連続出演。知的障壁をのりこえ、個性豊かな演奏を披露してくれる「ポップン・リンガーズ」は、このコンサートの主役かも。1年間の練習を積み上げ、純粋無垢な演奏スタイルが感動の涙と拍手を誘います。「私は今夜、天使の姿を見た」は、ある牧師の証言でした。

このコンサートが縁で誕生した関西学院大学(三田キャンパス)のフラチーム「マハロ」は2010年から連続出演。4年生にとっては今度卒業公演。心を込めて「きよしこの夜」「震災復興支援ソング」を披露します。

コンサートが終わるとロビーで「YMCA国際協力基金・AIDS撲滅基金・震災被災者支援基金」等の呼びかけを行い、神戸YMCAを通じ関係先へ送金しました。2005年から2018年までの累計額は1,862,246円となりました。感謝。

コンサートが終わるとロビーで「YMCA国際協力基金・AIDS撲滅基金・震災被災者支援基金」等の呼びかけを行い、神戸YMCAを通じ関係先へ送金しました。2005年から2018年までの累計額は1,862,246円となりました。感謝。

みつかる。つながる。よくなっていく。